

# デジカメがなくなる日？

● 放 眼 日 中

実は私は旅をしている間、スマートフォンを2台持ち歩いている。今やスマホがなければ、目的地に着くこともできず、ホテルや飛行機の予約確認もできない。1台を万が一なくし、すぐに代替品を手でできなくとも、もう1台でカバーする体制を取っている。アジア旅行では、スマホは間違いなく必須アイテムである。ところが、げげんに思われるのは、スマホを持ちながらも、いまだに写真はデジタルカメラで撮っていることだ。商品によってはスマホの方がよく撮れて、多機能に対応しているといわれる中、あえてデジカメを使うのは、単なる習慣としか言いようがない。

よく分かる。高級デジカメ以外は、淘汰される時代が近づいている。友人のデジカメ派の人々がほぼ同じ機種を持っているのは、それだけ選択肢がなくなつた結果ということだ。先日、マレーシアのボルネオ島を旅していた時のこと。持ち歩いていたカードリーダーが反応しなくなつてしまった。数年前に買ったものなので劣化したのだろう。これではせっかくデジカメで写真を撮つても、パソコンに取り込むこともできず、大変困つてしまった（現在は無線で転送できるようだが、設定していなかった）。

よく分る。高級デジカメ以外は、淘汰される時代が近づいている。友人のデジカメ派の人々がほぼ同じ機種を持っているのは、それだけ選択肢がなくなつた結果ということだ。先日、マレーシアのボルネオ島を旅していた時のこと。持ち歩いていたカードリーダーが反応しなくなつてしまった。数年前に買ったものなので劣化したのだろう。これではせっかくデジカメで写真を撮つても、パソコンに取り込むこともできず、大変困つてしまった（現在は無線で転送できるようだが、設定していなかった）。

悪くて大衆化できず、フィンランドのノキアや韓国のサムスン電子などに太刀打ちできなかった。その時言われていたのが「携帯は駄目だが、デジカメは日本製品が最高だ。言語対応もいらないし、写真を撮るといふシンプルな動作なら、品質が重視されるはずだ」というものだったが、いつの間にかスマホが携帯に取って代わり、機能性を備えたスマホ内蔵カメラの品質が素晴らしく向上して、今日を迎えてしまった。もちろん、スマホに内蔵されている部品には日本メーカーの物も多く使われているが、やはりスマホ自体は日本製の方が好ましい。簡単で誰でも操作でき、しかも手が届く料金。そんな商品が日本発で出てきてほしいと思うのは、市場の厳しさを知らない者の妄想だろうか。



コラムニスト・アジアソウオッチャー  
須賀 努

すが・つとむ 東京外語大中国語科卒。金融機関で上海留学、台湾2年、香港通算9年、北京同5年の駐在を経験。現在は中国を中心に東南アジアを広くカバーし、コラムの執筆活動に取り組む。